

第16回

ひょうご

# 水<sup>み</sup>と<sup>と</sup>土<sup>ど</sup>里<sup>り</sup>の<sup>の</sup>ふるさと

## フォーラム



プログラム

### 持続的な地域づくり ～みんなで考える農村の未来～

12:30 受付

13:30 セレモニー

- ・主催者挨拶
- ・優良地区表彰『みどり豊かなふるさと大賞』

14:00 優良事例発表

『耕畜連携・交流による地域主体の棚田保全』  
塩山農地・水・環境保全向上整備 (新温泉町)

14:40 パネルディスカッション

テーマ『持続的な地域づくり  
～みんなで考える農村の未来～』

令和5年

12月22日(金)

13:30～16:00

場所

兵庫県公館

コーディネーター 中塚 雅也(神戸大学大学院教授)

コメンテーター 星野 敏(京都大学大学院教授)

パネリスト

- ①コウノトリ育むろっぽう(豊岡市)
- ②高柳広域水土里会(養父市)
- ③神河みどり会(神河町)

パネル展示…終日

- ・みどり豊かなふるさと大賞の受賞地区の紹介
- ・広域活動組織事例紹介
- ・棚田カード(つなぐ棚田遺産)紹介



主催：兵庫県、兵庫県多面的機能発揮推進協議会、水土里ネット兵庫、公益社団法人ひょうご農林機構  
後援：JAバンク兵庫、JA共済連兵庫、JA全農兵庫、サンテレビジョン、神戸新聞社、ラジオ関西

# みどり豊かな ふるさと大賞

## 受賞地区

知事賞



耕畜連携・交流による地域主体の棚田保全  
塩山農地・水・環境保全向上整備（新温泉町塩山）

委員長賞



村米制度「秋田村」で地域農業を守る  
鍛冶屋農地保全協議会（多可町中区鍛冶屋）

委員長賞



みんなで 育てよう わがふるさと  
下岡農地・水保全事業推進会（市川町下牛尾）

委員長賞



組織・農村の再構築  
「岩屋谷川」蛭の里を守る会（丹波市山南町岩屋・奥）

## 出演者紹介



**パネルディスカッション（コーディネーター）**  
神戸大学大学院教授  
**中塚 雅也** 氏

農業農村経営学の専門家で、地域資源管理組織やRMO、人材育成について研究し、本県の「農林水産審議会」の企画部会長を務める。



**パネルディスカッション（コメンテーター）**  
京都大学大学院教授  
**星野 敏** 氏

農村計画分野の専門家で、本県の第三者委員会である「豊かなふるさとづくり推進委員会」の委員長を務める。

### パネルディスカッション （パネリスト）

- ～県内広域活動組織より～
- ①コウノトリ育むろっぽう（豊岡市）
  - ②高柳広域水土里会（養父市）
  - ③神河みどり会（神河町）

### 優良事例発表 知事賞

『**耕畜連携・交流による  
地域主体の棚田保全**』

塩山農地・水・環境保全  
向上整備（新温泉町）

# 令和5年度表彰地区 位置図



塩山農地・水・環境保全向上整備  
(新温泉町)



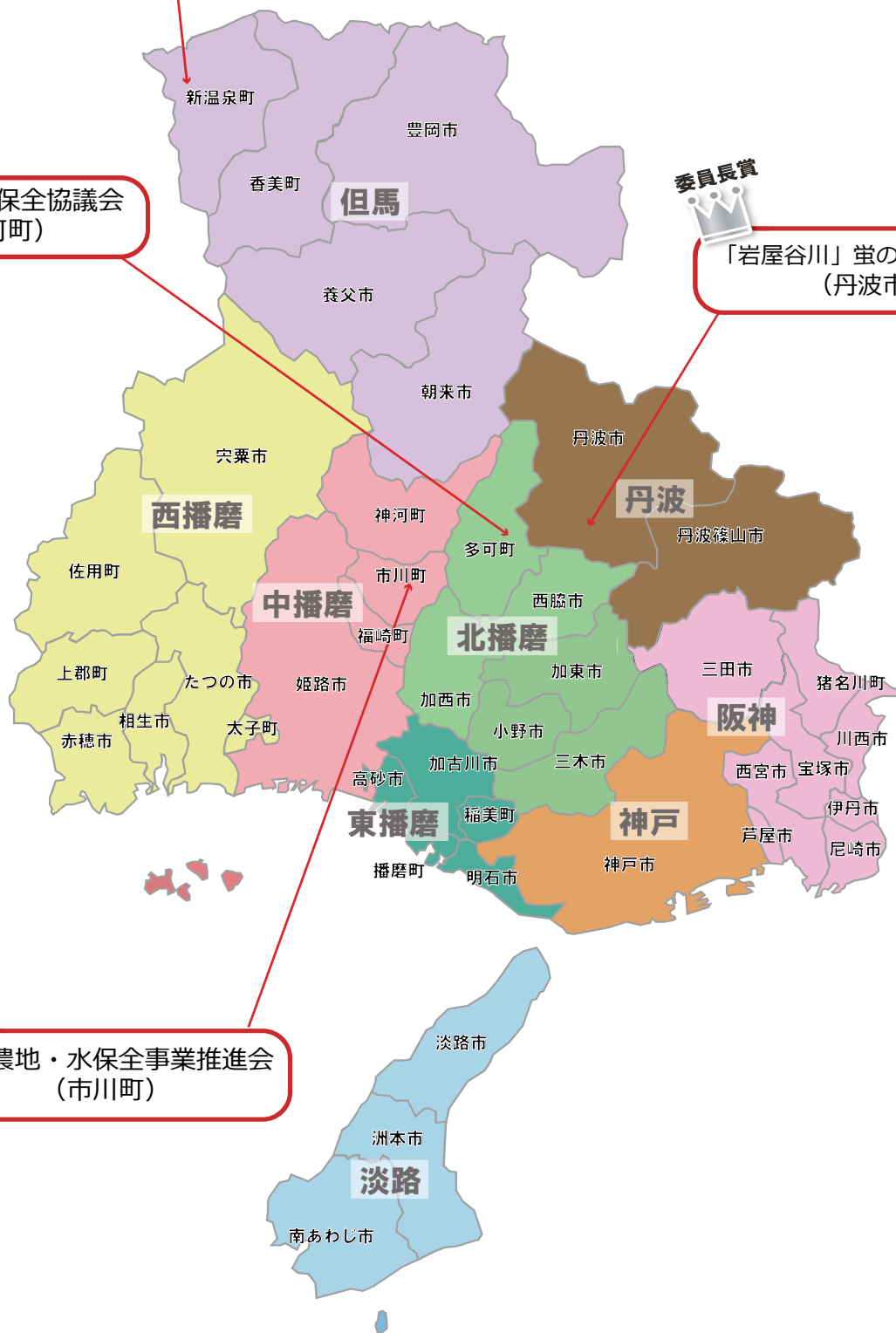
鍛冶屋農地保全協議会  
(多可町)



「岩屋谷川」蛍の里を守る会  
(丹波市)



下岡農地・水保全事業推進会  
(市川町)



**令和5年度「みどり豊かなふるさと大賞」受賞団体**

賞 名	活動組織名
知事賞	<p><small>しおやま</small> <b>塩山農地・水・環境保全向上整備（新温泉町）</b></p> <p>集落内の但馬牛と連携した耕畜連携や、多様な主体が参画した交流・ふるさと意識醸成、ため池の事前放流や地すべり区域の点検等の防災減災力の強化等、幅広い活動により、地域主体の棚田保全に取り組んでいる。また、地域農業の将来に向けた話し合いに女性や若者が参加し、後継者の育成・確保に努めている</p>
	<p><small>かじや</small> <b>鍛冶屋農地保全協議会（多可町）</b></p> <p>環境創造型農業の推進として、有機資材による土作り、化学肥料・化学農薬を5割低減した特別栽培の山田錦を生産している。また、「村づくり」を志しとする同地区30～70代約40人で構成される有志団体「野味市（のみいち）倶楽部」による活動により後継者の育成を行っている。</p>
委員長賞	<p><small>しもおか</small> <b>下岡農地・水保全事業推進会（市川町）</b></p> <p>忍辱（にんにく）地区という地名にちなんだニンニク栽培、地元小学生の収穫体験、夏のアユ祭りの開催などを通じて地域の振興や人材育成に地域一体となって取り組んでいる。さらに、施設の長寿命化における直営施工、景観形成活動、広報活動等、農村環境向上に幅広く取り組んでいる。</p>
	<p><small>いわざわざにがわ</small> <b>「岩屋谷川」蛍の里を守る会（丹波市）</b></p> <p>組織の再編を進める中で活動の目的の再認識を図っており、耕作者以外の地権者や非農家に広報誌などにより広く参加を呼びかけ、いかに非農家を取り込むか、考えられている。その一環として景観作物としてコスモスの管理や古代米の栽培を実施するなど地域の活性化に取り組み、若い方からみた組織課題への取組を行っている。</p>

知事賞

しおやま

# 塩山農地・水・環境保全向上整備 (美方郡新温泉町塩山)

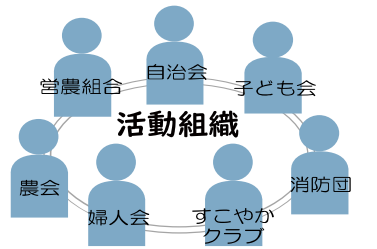
令和5年度



耕畜連携・交流による地域主体の棚田保全

## 組織の概要

活動区分	農地維持	○	認定面積	27.4ha
	資源向上共同	○		
	長寿命化	○		



塩山地区は新温泉町の中山間棚田地域で、但馬牛と連携した稲わらの活用や土づくり等、地域資源を活用した循環型農業に力を入れています。

また、収穫祭や観察会等、交流活動や環境保全による地域活性化に取り組んでいるほか、ため池事前放流や地すべり棚田地域の点検など、自主的な取組みによる防災減災強化に取り組んでいます。



## 基礎活動



ため池の草刈り・点検



直営施工による水路補修



女性・若者の参加による話し合い

## 地域活性化に向けた取組み

### 世代を超えた交流活動！



地域総出の収穫祭



子ども会との生き物調査



資源循環型農業：和牛繁殖農家への稲わら供給・堆肥の散布

## 将来の夢・展望

美しい棚田保全のため、交流活動や環境保全活動に加えて子ども達の農業体験や山菜など地域特産品の販売促進を行い、非農業者も含め多様な世代の農業への関心を高めています。また、耕畜連携により資源循環の取組みを進めるとともに、若手オペレーターの育成を通じて、持続的な営農体制の強化に努めます。

但馬地域

委員長賞

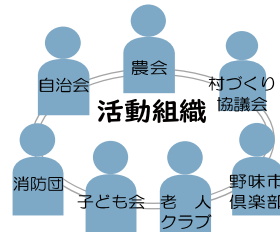
# かじや 鍛冶屋農地保全協議会 (多可郡多可町中区鍛冶屋)

令和5年度



## 組織の概要

活動区分	農地維持	○	認定面積	25.2ha
	資源向上共同	○		
	長寿命化	○		



多可町の中心部に位置する鍛冶屋集落では、秋田県の酒造と村米制度で契約を行う「秋田村」という多集落契約団地として、酒米山田錦が作られています。

加えて、地域の牧場より提供される堆肥の利用や、化学肥料と化学農薬を5割以上低減して山田錦や黒大豆を生産するなど、環境創造型農業の実施に取り組んでいます。

また、地域の大歳金刀比羅神社でのお祭りは播州三大祭に数えられ、多くの人で賑わいます。



## 基礎活動



施設の点検・機能診断



獣害防護網の保守管理



遊休農地発生防止のための  
さつまいも・黒大豆栽培

## 地域の特徴的な取組み



酒米 山田錦の収穫



機械の点検・安全研修



有志団体（野味市倶楽部）による  
さつまいも栽培

## 地域一丸での取組み

## 将来の夢・展望

元々、集落での結びつきが強く、有志団体の活動を通して、子供世代へ農業の楽しさを伝えていきたいです。また、農地を保全することで、特産の酒米「山田錦」や黒大豆など、人と環境に優しい農業の推進を支援し、知名度アップや普及拡大を目指します。



村米制度「秋田村」で地域農業を守る



しもおか

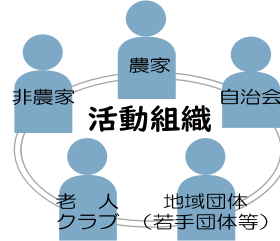
# 下岡農地・水保全事業推進会 (神崎郡市川町下牛尾)

令和5年度



## 組織の概要

活動区分	農地維持	○	認定面積	16.5ha
	資源向上共同	○		
	長寿命化	○		



下岡忍辱地区は、笠形山の麓、岡部川流域に位置する中山間地域です。

川沿いのつつじの栽培やしだれ桜の維持管理などを通じて地域の景観形成を推進するとともに、忍辱地区の地名にちなんだニンニク栽培、地元小学生の収穫体験、アユ祭りの開催といった交流活動を実施することで、地域振興や人材育成に地域一体となって取り組んでいます。



## 基礎活動



組織運営活動研修会



水路の草刈り・泥上げ



農道の舗装

## 地域一体での取組み



アユ祭りによる世代間交流



## 地元小学校との連携



景観形成活動によるしだれ桜



ニンニク収穫体験



レシオン教室

## 将来の夢・展望

活動組織の運営を若い世代に引き継いでいきたいです。また、少子高齢化が加速し、農地、山林など管理が課題となる中で、地権者が農地等を守るだけでなく、住民が我が事として地域全体の課題として問題を捉えるため、人材育成に積極的に取り組みます。

中播磨地域

みんなで育てようわがふるさと

委員長賞

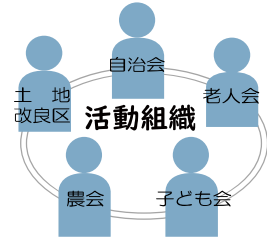
いわやたにかわ  
**「岩屋谷川」 螢の里を守る会**  
 (丹波市山南町岩屋・奥)



組織・農村の再構築

組織の概要

活動区分	農地維持	○	認定面積	37.4ha
	資源向上共同	○		
	長寿命化	○		



守る会は岩屋・奥の2地区からなる活動組織です。地域内の活動意欲・意識が低下する中、活動目的の再認識及び耕作者以外の地権者を中心に組織の再編を図っており、非農業者への参加の呼びかけを積極的に行っています。

コスモス田の管理や古代米の田植え、稲刈り等の活動を実施することにより、地域の活性化に向けて取り組んでいます。



基礎活動



水路の草刈り



水路の泥上げ



目地補修

地域活性化に向けた取組み



古代米の収穫



飲食店での古代米提供



コスモスの栽培による景観形成



古代米の栽培を通じた地域間の交流



将来の夢・展望

新しい組織体制の構築と、現状の農村環境共有の為、情報の可視化作業を実施します。情報を元に、組織内で現状を共有し、今後の農村環境の保全計画の策定を目指します。将来的には現在の生活に合わせて、活動を最適化することが目標です。